

令和5年度 保健師等ブロック別研修会(近畿ブロック)
実践報告Ⅱ 成人分野

健康づくり事業における県の役割

健康データの利活用を通じた保健所・市町支援の報告

兵庫県保健医療部健康増進課
健康政策班 藤本正真

兵庫県について



- 近畿地方
- 県庁所在地:神戸市



神戸メリケンパーク



姫路城

兵庫県の基本情報



- 人口:5,432,573人
- 高齢化率:29.2(全国28.7)
- 出生率:6.9(全国6.8)
- 死亡率:10.9(全国11.1)
- 市町数:29市 12町

- 兵庫県庁
- 健康福祉事務所(保健所)12ヶ所

魅力がいっぱい Instagram

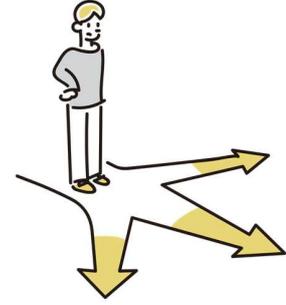


本日の内容

- 健康づくりとデータ活用
- データ活用における市町と保健所の課題
- データ分析用のシステムの作成
 - ▶ 健康づくり支援システム
 - ▶ 健康Dataダッシュボード
- データ利活用研修と大学との連携
- 今後の展望

健康づくりとデータ活用

KKOによる意思決定



- KKO(勘・経験・思い込み)
- 私たちは直感的に結論を出すことが多い
 - ▶ 今日の昼食、傘が要るか要らないかetc.
- KKOから導き出す結論は、多くの場合正しい。
 - ▶ 特に保健師のKKOは、高確率で正しい。と私は思う
 - ▶ 「個人の意思決定・責任の範囲」においては

組織・集団における意思決定



- 組織や集団の意思決定は、KKOでは行えない。
 - ▶ 例:事業化、予算ヒアリング、住民説明 etc.
- データは事実、事実は誰にも否定できない。
 - ▶ より説得力のある説明ができる。
- 新規事業の立ち上げ、事業継続にはデータ活用が不可欠！

データ活用における自治体の課題

- 分析対象のデータを持ってない
- データ分析に割く時間が無い
- データの見える化・表現手法がわからない
 - ▶ データ分析に活用可能なシステムを作成
- データ分析の技術が不足している
- 統計学の知識習得機会が無い
 - ▶ 自治体職員向け研修を実施



兵庫県健康増進課における取組 健康づくり支援システム

NDBデータとは (National Data Base)



NDBデータってなに？

- 厚生労働省が保有する、全国民の
 - ▶ レセプト情報(医科・DPC・調剤・歯科)
 - ▶ 特定健診情報(特定健診・保健指導データ)
- KDB(国保データベース)とは別物！



ひょうご健康づくり支援システム



これは何でしょうか？

- 兵庫県健康増進課のパソコン内にある、アプリのことです。
- 厚労省から提供される「NDB特定健診データ」を取り込むことで、市区町単位で資料作成をします。
- 作成した資料は、ホームページに一部公表し、市町や健康福祉事務所の健康部門へは、データ送付をしています。
- 平成25年～30年の6ヶ年分を公表しています。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/kenkodukurishienshisutemu.html>



作成される帳票（地域カルテ）

■ 数値表

地域カルテ【神戸市中央区】

特定健診(標準化該当比)

性別	受診者数 (人)	年齢階級						
		40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳
男性	32265	7397	6245	5570	4758	4466	2585	1244
女性	20337	4661	4017	3425	2805	2352	1704	1373

性別	項目	該当者数 (人)	年齢階級							全体数に対する統計評価				
			40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	標準化比	95%信頼区間		P値	判定 区分
			下限値	上限値										
男性	メタボ該当者	6,675	925	1,068	1,248	1,175	1,245	695	319	102.7	100.2	105.2	0.031	4
	メタボ予備群	6,075	1,340	1,221	1,079	887	854	481	213	106.2	103.5	108.9	0.000	4
	男性:腹囲85以上	15,890	3,188	3,070	2,867	2,434	2,402	1,321	608	104.5	102.9	106.1	0.000	4
	BMI25以上	9,987	2,266	2,111	1,817	1,470	1,340	672	311	101.5	99.6	103.5	0.129	3
	血压(収縮期)130以上	12,378	1,996	2,001	2,110	2,039	2,264	1,308	660	97.9	96.2	99.7	0.021	1
	血压(拡張期)85以上	9,141	1,450	1,685	1,822	1,620	1,545	762	257	102.0	99.9	104.1	0.059	3
	空腹時血糖値100以上	9,674	1,270	1,503	1,760	1,765	1,823	1,049	504	100.3	98.3	102.3	0.776	3
	HbA1c(NGSP)5.6以上	8,203	1,194	1,238	1,388	1,426	1,493	917	547	76.1	74.5	77.7	0.000	1
	中性脂肪150以上	9,229	2,041	1,943	1,724	1,381	1,249	637	254	100.4	98.4	102.5	0.694	3
	HDLコレステロール40未満	2,477	624	486	424	320	346	174	103	103.5	99.5	107.6	0.089	3
LDLコレステロール140以上	9,579	2,265	1,975	1,810	1,395	1,241	618	275	96.2	94.3	98.1	0.000	1	

作成される帳票（地域カルテ）

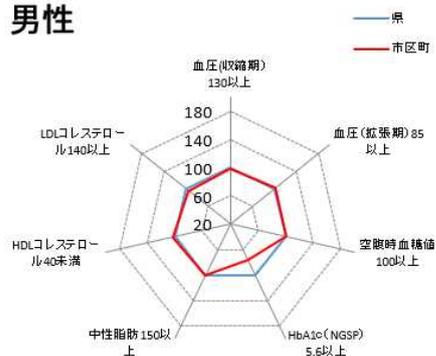
■ レーダーチャート

特定健診

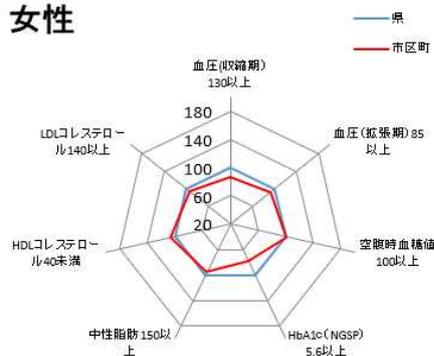
県全体を100(基準)とするため、当該市町の標準化該当比が100より大きい場合は、当該市町の該当者出現割合は兵庫県全体より高いことを示します。

【40-74歳】

男性



女性



皆様はこう思われるのではないのでしょうか？

他の市町や他のデータと比較するのは、結局アナログでしないといけないのか！



- 安心してください。
- 「健康Dataダッシュボード」があります

兵庫県健康増進課における取組 健康Dataダッシュボード

兵庫県健康Dataダッシュボード



これは何でしょうか？

■ 特定健診の結果集計表や健康寿命等の健康に関するデータを、tableau publicというアプリケーションに取り込んで作成した、オンラインで閲覧可能なデータ分析ツールです。

■ WEB上で、健康データの地図MAPを作成したり、市町別に比較したりすることができます

https://public.tableau.com/app/profile/.37533015/viz/Data_16037923753680/SMR



兵庫県健康Dataダッシュボード



どんなデータが入っているの？

■ ひょうご健康づくり支援システムの帳票
(特定健診結果・問診結果)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/kenkodukurishienshisutemu.html>

■ 健康寿命(兵庫県算定:市町別)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/kenkoujumyousantei.html>

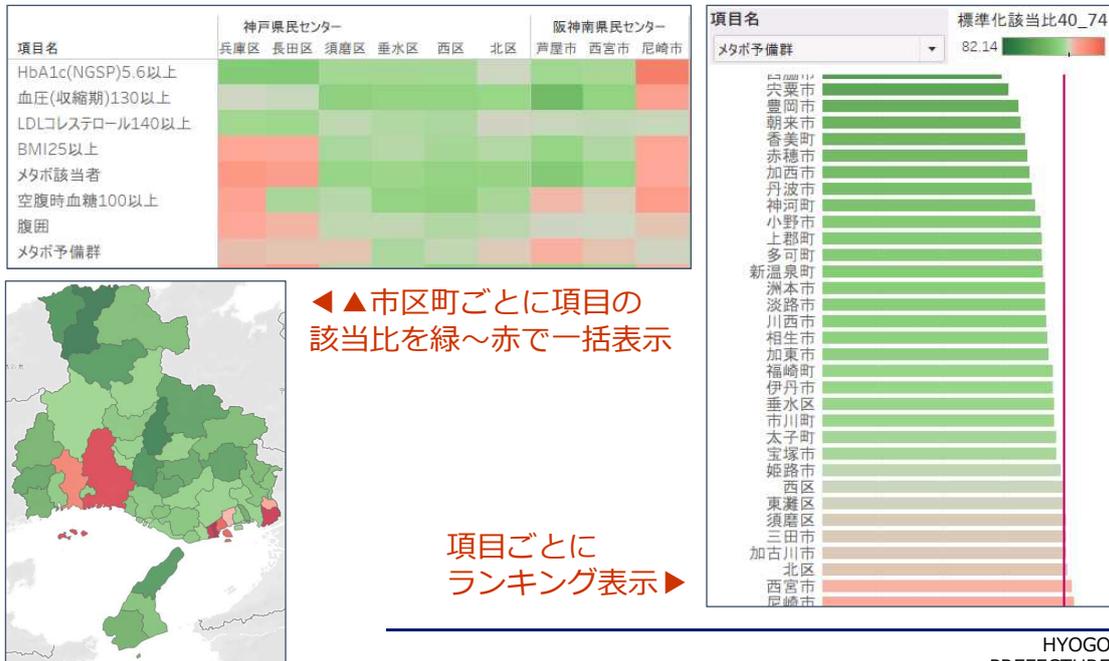
■ 兵庫県における死亡統計指標(SMR)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf17/shibou.html>



兵庫県健康Dataダッシュボードの特徴

■ 視覚的・直感的に全体の傾向がわかる



兵庫県健康Dataダッシュボードの特徴

■ 複数のデータの組み合わせから洞察・発見



各市町の概況、
全県平均との差
を一画面で把握

特定健診、健康
寿命、SMRの3
つのデータを、
一覧表示できる

兵庫県健康増進課における取組 データ利活用研修と大学との連携

23

自治体向けデータ活用研修

■ 統計学に関する基礎講義と最も身近な統計分析ソフト「Excel」を使用した統計処理の実践などを学ぶ研修を民間へ委託実施(R2～R4)

▶ R4申込者数 124名

Chap.5 基礎講座「データを扱う上での注意点」

講義 01 相関と因果の違い



それでは、今からデータ分析を実際に行なっていくための視点を学んでいきます。まずは、データ同士の関係をどのように解釈するのかについて学んでいきます。



大学と連携したデータ活用勉強会

■ 神戸大学大学院医学研究科 AI・デジタルヘルス科学分野と、データ活用勉強会を開催

- ▶ 市町と大学のパイプ役を担う
- ▶ 双方向の勉強会で、共に学ぶ・協力する



神戸大学大学院医学研究科 地域社会医学・健康科学講座
AI・デジタルヘルス科学分野

分野紹介・ミッション 研究について 情報公開文書 メンバー お問い合わせ

【シリーズ開催】兵庫県自治体様向け
保健・医療・介護等データ活用勉強会

主催: 神戸大学医学研究科 地域社会医学・健康科学講座 AI・デジタルヘルス科学分野
協力: 兵庫県保健医療部健康増進課・福祉部高齢政策課、国保医療課・産業労働部新産業課

講師: 神戸大学大学院医学研究科AI・デジタルヘルス科学分野 姉崎久敬
開催方法: 全回オンライン 参加費: 無料

第3回(予定)

テーマ: 楽ちん、早ワザ、
簡単集計でここまでできる

令和5年9月8日(金)
15:30~17:00

HYOGO
PREFECTURE

25

今後の展望

26

市町・保健所でのデータ利活用を支援

■ 保健分野でのデータ活用には、課題とギャップが多く残っている。解消へ向けての取組を進める。

- ▶ 自治体間で、産官学の間で
- ▶ 研修と勉強会の継続、ICTマニュアルの整備

■ 兵庫県健康Dataダッシュボード利活用の推進と、他のデータ連携の可能性の検討

- ▶ 大学等の研究機関との連携
- ▶ 誰でもデータを身近に感じられるように



データを上手く活用し、
事業担当者のKKOを、より説得力のある武器に進化させていきましょう！

ご清聴ありがとうございました

